

014	トマト（半促成）
-----	----------

1 前提

該当する地域	県下全域
設定した経営規模	半促成トマト30a、抑制キュウリ20a、ホウレンソウ10a、水稻100a
自家労働	3.0人
その他	鳥取型低コストハウスは補助事業活用（1/2補助）

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
各年次		◎————□□□□□□□□□□											

凡例：○播種、……育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、□トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)												
種類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A) × R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B) ÷ (C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A) - (D) × (E)	自己資本 割合 (G)	自己資本 利子 (f) × (G) × 利子率
作業場兼農機具庫	木・瓦	40 m ²	2,520,000	19	472,500	472,500	15	31,500	8	220,500	100	8,820
鳥取型低コストハウス		10.0 棟	10,920,000	50	5,460,000	5,460,000	10	546,000	5	2,730,000	20	21,840
トラクタ	25ps	1 台	3,067,900	19	575,231	575,231	7	82,176	4	246,528	20	1,972
ロータリ	160cm	1 台	440,000	19	82,500	82,500	7	11,786	4	35,357	20	283
動力噴霧機	6ps	1 台	280,390	50	140,195	140,195	7	20,028	4	60,083	100	2,403
かん水ポンプ	400ℓ/分	1 台	171,200	50	85,600	85,600	7	12,229	4	36,686	100	1,467
管理機	3.7ps	1 台	248,600	50	124,300	124,300	7	17,757	4	53,272	100	2,131
軽トラック	660cc	1 台	1,200,000	19	225,000	225,000	4	56,250	2	112,500	100	4,500
合計			18,848,090		7,165,326	7,165,326		777,725		3,494,926		43,417

4 技術体系 (10 a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10 a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
半促成トマト	桃太郎ファイト (接木)	半促成 (大玉)	5, 000kg	畑	30a

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準					
	作業期間 (月/旬～月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a当たり作業時間			燃 料 消費量 (ℓ/10 a)
						機械利 用時間	組 人員	延労働 時 間	
ハウス土壌消毒	2/上	バスアミド微粒剤	20kg	トラクタ・ロータリ		2.0	1	4.0	軽油2.5ℓ
堆肥散布・ 元肥散布・耕運	3/中	堆肥 セルカ2号 苦土重焼燐28 IB化成S1号 なたね油かす	2000kg 100kg 40kg 120kg 120kg	トラクタ ロータリ		4.0	1	20.0	軽油5.0ℓ
畝立て 整地 マ ル チ トンネル	3/中	透明マルチ トンネル支柱	500m 1,000本	管理機		4.0	1 2 2 2	5.0 5.0 5.0 5.0	ガソリン2.0ℓ
定植 かん水	3/下～4/上	苗	2,150本		○1段花房が開花し始めた頃、株間 45cmで定植する。		3	45.0 2.0	
トンネル開閉	3/下～4/中				○朝夕		1	7.5	
トンネル除去	4/中						1	1.0	
わき芽かき	4/中～下							36.0	
支 柱 立 て	5/上～5/中	イボ竹 エクセル線	750本 1,000m		○3株ごとにイボ竹を立て、最上部に エクセル線を固定する。		1	16.0	
誘引・摘芽	5/上～5/中	誘引ひも			○生育に応じて誘引し、摘芽は早めに おこなう。		3	72.0	
摘果	5/中～				○第1果房は3果、第2果房以降は4果 を残して摘果する。		1	36.0	
ホルモン処理	4/中～6/中	トマトトーン(20mℓ) ジベレリン協和液剤	2本 40mℓ		○各花房2～3花開花時に処理する。 ○高温時は空洞果予防のためジベレリン (10ppm)を混用する。		1	14.0	
病害虫防除	1/中～7/上	ダコニール1000 ゲッター水和剤 プロボーズ顆粒水和剤 アミスター20フロアブル ベルクート水和剤 フルビカフロアブル コテツフロアブル	200ml 200g 200g 100ml 67g 100ml 100ml	動力噴霧機		24.0	1	25.0	ガソリン24.0ℓ
収穫・出荷	5/下～7/中	コンテナ他		軽トラック			3	275.0	ガソリン25.0ℓ
片付け	7/下			トラクタ ロータリ		4.0	2	16.0	軽油5.0ℓ
合 計								589.5	

5 経営試算(10a当たり)

区分	科目	金額	説 明
粗収益	主産物価額③	1,632,000	生産量①： 6,000 kg 単価②： 272 円/kg
	主産物価額	0	生産量： 単価：
	主産物価額	0	生産量： 単価：
	副産物価額④	0	
	計 (A)	1,632,000	
生 産 費	生産原価	種 苗 費	356,900
		肥 料 費	63,363 使用資材等は技術体系のとおり
		農 薬 費	46,122 "
		諸 材 料 費	118,179 "
		動力光熱費	13,846
		農 具 費	17,580 機械負担価額×4%
		建物等修繕費	44,075 建物・構築物負担価額×1%、ビニール更新費
		賃 料 料 金	0
		共 済 掛 金	5,610
		雇 用 労 賃	0
		減価償却費⑤	259,242 別表のとおり
		土地改良費	7,292
		支払地代⑥	0
		小計 (B)	932,208
	販売費一般 管理費	出荷資材費	22,500
		販 売 諸 費	285,576
		諸税負担金	3,565 農協賦課金、車検料、固定資産税
		事務研修費	3,530 農業新聞購読料、電話代
		支払利息⑦	16,063 借入資本利率2%
		小計 (C)	331,234
	経 営 費 (D)		1,263,442 注) (D) = (B) + (C)
	家族労働費見積額 ⑧		801,060 農 従 労 働 時 間： 589.5 生産管理労働時間 26.7 1,300 円/時間
	支払利子・地代算入生産費(E)		2,064,502 主産物単位当たり 344 円/kg 注 (E) = (D) +⑧-④
	自己資本 利子(F)	流動資本利子⑨	35,784 注) ⑨= ((E)-⑤-⑦) / 2 × 0.04
		固定資本利子	14,472 利率4%
	自 作 地 地 代 (G)		6,750
	全算入生産費 (H)		2,121,508 生産物単位当たり 354 円/kg 注) (H) = (E) + (F) + (G)
所 得 (I)		368,558	時間当たり 598 円 注) (I) = (A) - (D)
所 得 率 (J)		23	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100
農企業利潤 (K)		-489,508	注) (K) =③- (H)
家族労働報酬 (L)		311,552	時間当たり 506 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)
農業資本利潤 (M)		-432,502	注) (M) = (I) -⑧

6 労働の作業別、旬別配分(10a当たり時間)

月・旬	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			計
作業名	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下				
ハウス土壌消毒				4.0																														4.0			
堆肥元肥散布・耕運								20.0																										20.0			
畝立て・整地・マルチ・トンネル								20.0																										20.0			
定植									47.0																									47.0			
トンネル開閉、除去								1.0	5.0	2.5																								8.5			
支柱立て												16.0																						16.0			
わき芽かき、誘引、摘										18.0	18.0	36.0	72.0																					144.0			
ホルモン処理									2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0																			14.0			
病虫害防除		0.5		0.5						4.0		4.0		4.0	4.0	4.0		4.0																25.0			
収穫・出荷														22.0	44.0	66.0	66.0	55.0	22.0															275.0			
片付け																			16.0															16.0			
計	0.0	0.5	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	40.0	48.0	7.0	26.5	20.0	58.0	74.0	28.0	50.0	70.0	66.0	59.0	22.0	16.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	589.5			

生産管理労働時間

(26.7)